

第42回若葉カップ全国小学生バドミントン大会予選会 競技上の注意事項について

石川県ジュニアバドミントン連盟

- 1 本大会は現行の公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び、大会運営規程並びに公認審判員規程に基づき実施します。
- 2 競技中の服装は大会運営規程第23条に基づきます。なお、第24条については、原則、文字列各行の大きさについて適用します。また、ゲーム開始時には、上衣の裾は下衣の中に入れてください。ゲーム中に出た場合は、インターバル時に再度入れてください。
- 3 試合数が多いので、競技の進行にご協力をお願いします。タイムテーブルはあくまでも試合開始予定時刻ですので、進行には十分注意してください。なお、進行上、予定コートの変更や、2コート以上で並行して行うことがありますのでご注意ください。
- 4 予選リーグ戦の2試合は、勝敗決定後もすべての試合を行います。勝敗決定後のエントリー内でのメンバー変更は可とし、正式な試合とします。その場合、監督は主審に申し出てください。主審は名前を確認し、相手監督及びレフェリーに報告します。ただし、オーダーに記載された選手が他の試合に出場することは認めません。
- 5 決勝トーナメント・直接対決は先取マッチ(試合)方式とします。ただし、試合の順序に関係なく勝敗が決定次第、打ち切ります。
- 6 3位決定戦を行い、優勝したチームと準決勝で対戦したチームが勝利した場合のみ第2代表決定戦を行う
- 7 1対戦ごとに、チーム編成が成立していない場合はチームとしてオープンとします。
- 8 予選リーグ戦の順位の設定は、勝敗の順位により決定します。ただし、勝敗が同数の時は、次の順で決定します。
 - 1) 取得マッチ数の多いチーム ※2勝同士の場合は直接対決を行う
 - 2) 取得ゲーム率の高いチーム ※取得ゲーム率=全試合の取得ゲーム総数÷全試合ゲーム総数
 - 3) 取得得点率の高いチーム ※得点率とは総得点を総得点と総失点を足したもので割った率
 - 4) 上記事項が同数・同率の場合は直接対決により決定する。
 - 5) マッチを怪我などの理由で棄権した場合は、勝者は勝つために必要なゲーム数、ポイント数を得たものとして順位計算を行う。
 - 6) チーム棄権の場合は、棄権チームを除いたチーム間の対戦成績で順位を決める。
- 9 オーダーの提出等について
 - 1) オーダー用紙は受付にてお渡しします
 - 2) オーダー用紙は、本部席横のオーダー受付所に提出してください。
 - 3) 提出後のオーダー変更は一切認めません。
- 10 得点について
 - 1) 直接対決以外すべて、15点の3ゲームマッチとする。(リポイント MAX 21点)
 - 2) 直接対決は、21点の1ゲームマッチとする。(リポイント MAX 30点)
- 11 インターバルについて
 - 15点ゲームの場合一方のサイドスコアが八点になったとき60秒、各ゲーム間に120秒を超えないインターバルをそれぞれ認める。
 - 21点ゲームの場合一方のサイドのスコアが11点になったとき60秒を超えないインターバルを認める。
- 12 オープンチームは次のトーナメントに進めない。オープンチームは全て(勝敗、得点)を0とし試合を行う
- 13 審判について
予選リーグは主審線審得点係りは同リーグ内の試合のないチームで行う。ただし、4チーム以上のリーグに関しては、試合を行なっているチームが同時に行う他の試合の審判を行うこともある。
決勝トーナメントは予選リーグの2位チームまたは敗者チームで行う。
(審判割の入ったタイムテーブル参照)